

2026年3月期 業績補足説明資料

SUNCALL

証券コード：5985

2026年5月13日

AGENDA

I. 2026年3月期 決算概要

II. 2027年3月期 業績見通し

HDD用サスペンション事業撤退に伴い全体で売上高は減少 一方、データセンター向け需要が好調であり通信関連製品が増収増益

- 売上高 52,223百万円（前期比▲11,717百万円/▲18.3%）
- 営業利益 7,125百万円（前期比+3,682百万円/+107.0%）
- 経常利益 7,484百万円（前期比+4,327百万円/+137.1%）
- 当期純利益 6,209百万円（前期比+6,979百万円/－%）

EV関連製品

売上高前期比+23.0%

- バスバー新機種量産立ち上げ及びLED関連製品の増加等により前期比増加。

電子情報通信分野

売上高前期比▲42.6%

- HDD用サスペンション
事業撤退により生産委託先での生産を2025年6月、顧客への出荷を同7月で終了し、前期比減少。
- プリンター関連
受注減少により前期比減少。
- 通信関連
データセンター向け需要が好調であり北米・アジアでの売上が前期比増加。

既存自動車分野

売上高前年比▲4.1%

- 材料関連
主要顧客の受注減少により前期比減少。
- 自動車関連
販売停滞影響のあった前期並みで推移。

■ 前期比概要

- 売上高** HDD用サスペンション事業撤退影響等により前期比▲18.3%減収
- 営業利益** データセンター向け需要好調に伴う電子情報通信分野の利益増加及びHDD用サスペンションの前期事業整理費用の反動等による増益
- 経常利益** 当期為替差益282百万円、持分法投資利益100百万円等を計上
前期は為替差損513百万円を計上
- 当期純利益** 前期はHDD用サスペンションの事業撤退損及び固定資産減損損失(HDD用サスペンション・中国子会社)等を計上

決算概要 (単位：百万円)	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	対前期比	
			対前期比	対前期比
売上高	63,940	52,223	▲11,717	▲18.3%
営業利益	3,442	7,125	+3,682	+107.0%
経常利益	3,156	7,484	+4,327	+137.1%
当期純利益	▲769	6,209	+6,979	-
一株当たり利益	▲25.53	205.02		
平均為替レート	152.6円/ドル 163.7円/1-円	150.8円/ドル 174.8円/1-円		

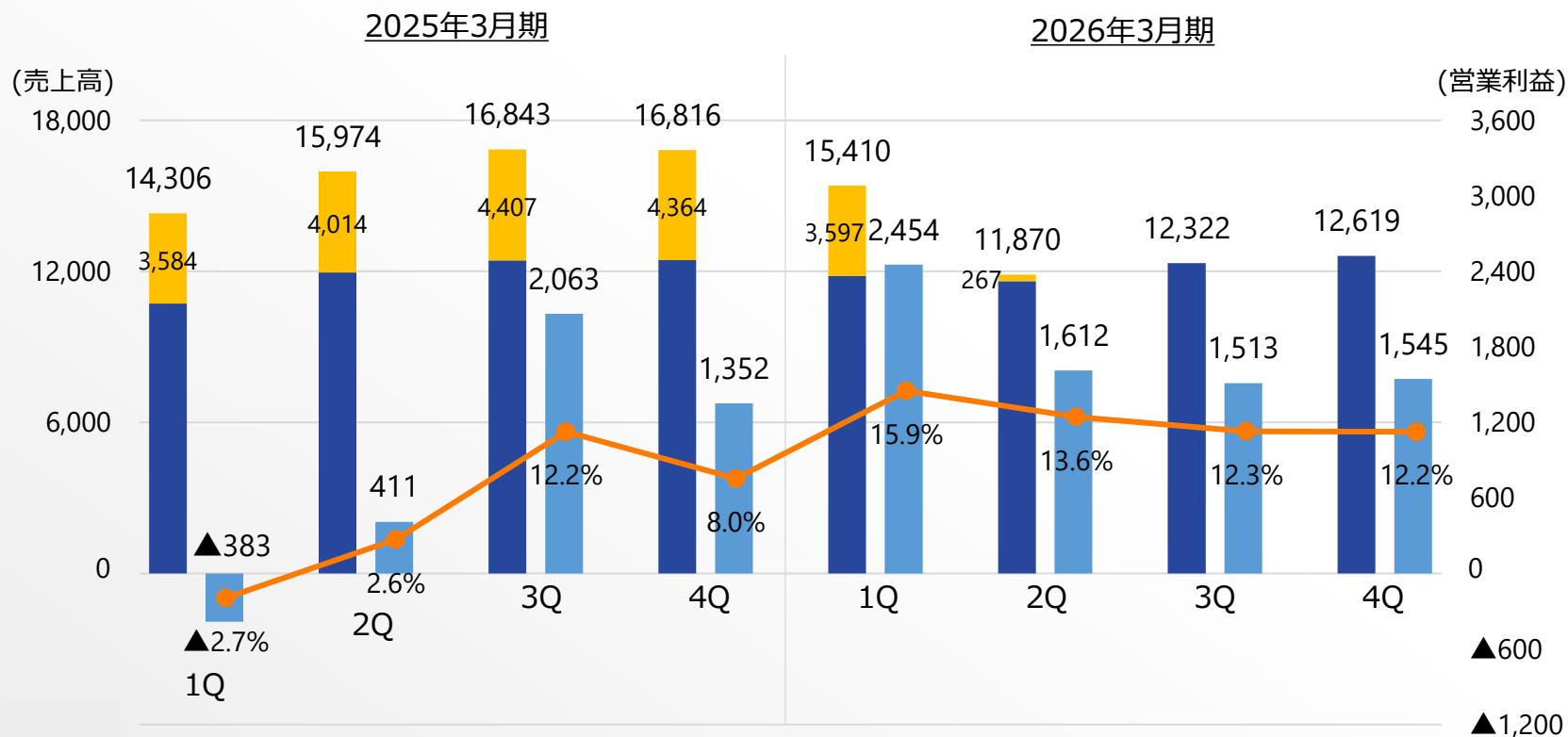
■ 対前四半期比

売上高、営業利益ともに第2Q以降ほぼ同水準で推移

四半期別業績の推移

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ HDD用サスペンション売上高 ■ 営業利益 ■ 営業利益率



2026年3月期 事業別売上高・営業利益

■ 対前期比概要

EV関連製品	<売上高>	バスバーの新機種量産立ち上げ及びLED関連製品が増加し前期比+23.0%増収
	<営業利益>	上記増収及び生産性改善により増益
電子情報通信分野	<売上高>	<プリンター関連> 顧客の受注減少により前期比▲15.0%減収 <通信関連> データセンター向け需要を取り込み、北米・アジアでの売上が増加
	<営業利益>	上記通信関連の増収に加え、HDD用サスペンションの前期事業整理費用の反動等により増益
	<売上高>	<材料関連> 主要顧客の受注減少により▲13.5%減収 <自動車関連> 国内販売停滞影響のあった前期並みで推移
既存自動車分野	<営業利益>	材料関連におけるメキシコ子会社の改善及び自動車関連の収益性の改善等により増益

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2025年3月期 実績		2026年3月期 実績		対前期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
連結合計	63,940	3,442	52,223	7,125	▲11,717	▲18.3%	+3,682	+107.0%
EV関連製品	3,473	▲33	4,271	173	+798	+23.0%	+206	-
電子情報通信分野	26,068	2,906	14,953	5,142	▲11,114	▲42.6%	+2,236	+76.9%
※HDD用サスペンション	16,371	-	3,865	-	▲12,505	▲76.4%	-	-
プリンター関連	4,213	-	3,581	-	▲632	▲15.0%	-	-
通信関連	4,965	-	6,959	-	+1,994	+40.2%	-	-
その他	517	-	547	-	+29	+5.7%	-	-
既存自動車分野	34,399	569	32,998	1,809	▲1,401	▲4.1%	+1,239	+217.5%
材料関連	9,578	-	8,283	-	▲1,294	▲13.5%	-	-
自動車関連	24,821	-	24,714	-	▲106	▲0.4%	-	-

※事業撤退により生産委託先での生産を2025年6月、出荷を同7月で終了。

— HDD用サスペンション事業の終了に伴い運転資本（売掛金・棚卸資産）の回収、有利子負債を圧縮 —

■ 対前期末比

流動資産減少	現預金+2,892百万円、売掛金▲5,741百万円、棚卸資産▲568百万円、未収入金▲949百万円 他
流動負債減少	買掛金▲3,361百万円、短期借入金▲5,827百万円、未払費用▲1,802百万円 他
純資産増加	当期純利益+6,209百万円、その他有価証券評価差額金+958百万円、為替換算調整勘定+599百万円 他

連結貸借対照表 (単位：百万円)	2025年3月期末	2026年3月期	対前期末比	
	実績	実績		
流動資産	34,996	30,462	▲4,533	▲13.0%
現預金	9,195	12,088	+2,892	+31.5%
売上債権	14,928	9,082	▲5,845	▲39.2%
棚卸資産	9,263	8,694	▲568	▲6.1%
固定資産	25,179	26,932	+1,752	+7.0%
総資産	60,175	57,394	▲2,781	▲4.6%
負債合計	33,582	23,179	▲10,403	▲31.0%
流動負債	26,203	14,781	▲11,422	▲43.6%
有利子負債	11,569	5,741	▲5,827	▲50.4%
固定負債	7,378	8,398	+1,019	+13.8%
有利子負債	4,007	4,597	+589	+14.7%
純資産合計	26,592	34,214	+7,621	+28.7%
負債純資産合計	60,175	57,394	▲2,781	▲4.6%

AGENDA

I. 2026年3月期 決算概要

II. 2027年3月期 業績見通し

■ 対前期比概要(通期)

売上高 通信関連が増加する一方で、HDD用サスペンション事業撤退に伴う売上剥落に加え自動車関連の減少により全体で▲3.3%減収

営業利益 HDD用サスペンションの利益剥落及び自動車関連の減収により▲18.6%減益

経常利益
当期純利益 上記営業利益減により▲32.4%減益

通期業績予想 (単位：百万円)	2026年3月期			2027年3月期			対前期比増減率		
	上期	実績 下期	通期	上期	予想 下期	通期	上期	下期	通期
売上高	27,281	24,941	52,223	24,500	26,000	50,500	▲10.2%	+4.2%	▲3.3%
営業利益	4,066	3,058	7,125	2,900	2,900	5,800	▲28.7%	▲5.2%	▲18.6%
経常利益	4,179	3,305	7,484	2,800	2,800	5,600	▲33.0%	▲15.3%	▲25.2%
当期純利益	3,395	2,814	6,209	2,000	2,200	4,200	▲41.1%	▲21.8%	▲32.4%
一株当たり利益	112.12	92.91	205.02	66.03	72.63	138.65			
平均為替レート	146.0円/ドル	155.5円/ドル	150.8円/ドル		147.0円/ドル				
	168.1円/1-0	181.5円/1-0	174.8円/1-0		172.0円/1-0				

2027年3月期 事業別 売上高・営業利益 通期予想

SUNCALL

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2026年3月期 実績		2027年3月期 予想		対前期比増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
連結合計	52,223	7,125	50,500	5,800	▲3.3%	▲18.6%
EV関連製品	4,271	173	5,100	240	+19.4%	+38.1%
電子情報通信分野	14,953	5,142	14,500	4,650	▲3.0%	▲9.6%
※ HDD用サスペンション	3,865	-	0	-	▲100.0%	-
プリンター関連	3,581	-	3,400	-	▲5.1%	-
通信関連	6,959	-	10,600	-	+52.3%	-
その他	547	-	500	-	▲8.6%	-
既存自動車分野	32,998	1,809	30,900	910	▲6.4%	▲49.7%
材料関連	8,283	-	8,300	-	+0.2%	-
自動車関連	24,714	-	22,600	-	▲8.6%	-

※事業撤退により生産委託先での生産を2025年6月、出荷を同7月で終了。

➤ 2026年3月期配当

- 事業基盤の強化の過程であり、HDD用サスペンション事業撤退に伴う一過性利益を含むため年間配当20円とする。

➤ 中期経営計画2027 株主還元方針

- 2027年度 配当性向30%以上を目指す。

➤ 2027年3月期 配当予想

前期比で減益が見込まれるものの、中期経営計画2027に掲げる株主還元方針に基づき、年間配当予想を30円(中間15円、期末15円)とする。

	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期	2027/3期 予想
中間配当	11円	10円	-	5円	15円
期末配当	9円	10円	-	15円	15円
年間配当合計	20円	20円	-	20円	30円

※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。

SUNCALL